

肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金単価について
【令和4年10・11・12月分】

この度機構より、令和4年10・11・12月分の交付金単価（確定額）が下記のとおり公表されましたのでお知らせいたします。10・11月分につきましては、下記の確定値と概算払の交付金単価の差額となります。

記

(円/頭)

販売月	肉専用種	交雑種	乳用種
令和4年10月確定値 (概算払)	40,598.1円 (34,647.5円)	10,291.5円 (4,468.7円)	43,010.1円 (37,063.1円)
令和4年11月確定値 (概算払)	29,908.8円 (24,797.0円)	1,765.8円 (0.0円)	36,964.8円 (32,222.0円)
令和4年12月確定値	16,721.1円	0.0円	49,166.1円

注1：交付金について、月毎に支払う方式としています。

注2：販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。精算払については、四半期の最終月の交付金交付とあわせて行います。

注3：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より7,000円/頭を控除した額としています。

注4：交付金交付額に見合う財源が不足する場合等、生産者負担金額を増額することがあります。

注5：平成26年度より、消費税抜きで算定しています。

注6：交雑種及び乳用種の交付金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記ホームページで公表します。

注7：令和2年4月～令和3年5月までの生産者負担金納付猶予された対象牛は上記単価の3/4の国庫分となります。

(https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin_00002.html)

連絡先

価格安定課

担当：新納、大森

電話：097-545-6594

(参考)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)
【令和4年10月】※ブロック算定

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,230,334
生産コスト (B)	1,275,443
差額 (C) = (A) - (B)	△ 45,109
交付金単価(確定値) (D) = (C) × 0.9	40,598.1

粗収益 (A) = ① + ②	1,230,334
主産物価格 ① = a × b	1,221,090
枝肉市場価格(円/kg) a	2,418
枝肉重量(kg) b	505
副産物価格 ②	9,244
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,275,443
物財費 ③	1,179,880
もと畜費	763,330
飼料費	337,661
流通飼料費	334,416
麦類	9,497
とうもろこし	4,488
ふすま	3,727
かす類	7,521
配合飼料	254,590
稲わら	22,752
その他	31,841
牧草・放牧・採草費	3,245
敷料費	12,483
光熱水料及び動力費	13,826
その他の諸材料費	346
獣医師料及び医薬品費	9,918
賃借料及び料金	6,016
物件税及び公課諸負担	4,655
建物費	14,486
自動車費	5,991
農機具費	9,848
生産管理費	1,320
労働費 ④	75,775
家族	66,063
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,255,655
支払利子 ⑥	8,492
支払地代 ⑦	435
と畜経費 ⑧	10,861

注：消費税抜きで算定

(参考)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)
【令和4年11月】※ブロック算定

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,246,414
生産コスト (B)	1,279,646
差額 (C) = (A) - (B)	△ 33,232
交付金単価(確定値) (D) = (C) × 0.9	29,908.8

粗収益 (A) = ① + ②	1,246,414
主産物価格 ① = a × b	1,237,170
枝肉市場価格(円/kg) a	2,445
枝肉重量(kg) b	506
副産物価格 ②	9,244
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,279,646
物財費 ③	1,184,216
もと畜費	763,330
飼料費	341,631
流通飼料費	338,386
麦類	9,696
とうもろこし	4,595
ふすま	3,768
かす類	7,617
配合飼料	257,388
稲わら	22,949
その他	32,373
牧草・放牧・採草費	3,245
敷料費	12,483
光熱水料及び動力費	13,964
その他の諸材料費	346
獣医師料及び医薬品費	9,918
賃借料及び料金	6,016
物件税及び公課諸負担	4,655
建物費	14,698
自動車費	5,997
農機具費	9,858
生産管理費	1,320
労働費 ④	75,775
家族	66,063
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,259,991
支払利子 ⑥	8,492
支払地代 ⑦	435
と畜経費 ⑧	10,728

注：消費税抜きで算定

(参考)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)
【令和4年12月】※ブロック算定

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,265,179
生産コスト (B)	1,283,758
差額 (C) = (A) - (B)	△ 18,579
交付金単価(確定額) (D) = (C) × 0.9	16,721.1

粗収益 (A) = ① + ②	1,265,179
主産物価格 ① = a × b	1,255,935
枝肉市場価格(円/kg) a	2,487
枝肉重量(kg) b	505
副産物価格 ②	9,244
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,283,758
物財費 ③	1,188,285
もと畜費	763,330
飼料費	345,373
流通飼料費	342,128
麦類	9,911
とうもろこし	4,699
ふすま	3,811
かす類	7,708
配合飼料	259,952
稲わら	23,167
その他	32,880
牧草・放牧・採草費	3,245
敷料費	12,483
光熱水料及び動力費	14,068
その他の諸材料費	346
獣医師料及び医薬品費	9,918
賃借料及び料金	6,016
物件税及び公課諸負担	4,655
建物費	14,911
自動車費	5,997
農機具費	9,868
生産管理費	1,320
労働費 ④	75,775
家族	66,063
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,264,060
支払利子 ⑥	8,492
支払地代 ⑦	435
と畜経費 ⑧	10,771

注：消費税抜きで算定

(参考)

主産物価格及びもと畜費の算定

1 主産物価格の算定

九州ブロック区域から肉用牛が出荷された出荷市場（農林水産省大臣官房統計部）から牛枝肉取引価格が公表されている25か所の卸売市場及び食肉センター等であって、機構が提供を受けた出荷市場及び食肉センター等における九州ブロック区域に係る牛枝肉取引データと九州ブロック区域に所属する各県の相対取引データ等をもとに算定しています。

【本県が算定に用いる卸売市場】

大阪中央卸売市場、福岡市中央卸売市場

2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（（独）農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

【算定に用いる家畜市場】

豊後玖珠市場、豊後豊肥市場、熊本県畜産農業協同組合（熊本県家畜市場）、曾於中央家畜市場、全農岩手県本部中央家畜市場、今帰仁家畜市場、球磨家畜市場、天草畜産農業協同組合（天草家畜市場）、小林地域家畜市場、高千穂地区家畜市場（高千穂地区農協畜産部）、山口中央家畜市場、都城地域家畜市場、県南家畜市場、延岡家畜市場（東臼杵郡市畜産農業協同組合連合会）、児湯地域家畜市場、南部家畜市場、宮崎中央農業協同組合家畜市場（宮崎中央農協畜産部）、肝属中央家畜市場、薩摩中央家畜市場、始良中央家畜市場、全農徳島県本部上板畜産センター、鳥取県中央家畜市場、豊後北部市場